

「鳥取大学工学部技術部・名古屋工業大学技術グループ 技術組織交流協定」調印式

鳥取大学工学部技術部はこのたび、名古屋工業大学技術グループと技術組織交流を締結することとなり、12月26日(月)に本学工学部において、調印式を執り行いました。

式には、名古屋工業大学から小澤忠夫アシスタントグループディレクターと玉岡悟司チームリーダーのご出席をいただき、本学技術部の田中久隆技術部長をはじめ多くの技術部関係者が見守るなか、小澤氏と石原永伯技術長が、それぞれ協定書に署名し、交換がなされました。

その後、小澤氏から、この協定に至るまでの両組織の連携についての概要説明があり、引き続き行われた第2回技術部研修会では、玉岡氏に全国でも注目されている技術組織やその運営に関する講演をいただきました。

このような大学技術組織の交流協定は全国でも初めてのこととなります。

これまで、両組織は互いの研修会での講演や、各種研修を通じての情報交換など、多様な連携を積極的に行ってきました。今回の協定は、これまでの実績をもとに、さらに幅広い連携活動を目的としており、今後も互いの組織の行事等への参加、情報交換による新規事業の検討などを予定しております。

今回、協定が締結されたことにより、両組織がますます交流を深め、技術職員の技術・能力の向上及び高度な知識の習得を図るとともに、互いの技術活動の活性化を図り、ともに発展することが期待されます。

